



夏休みは自由な時間が増えて楽しい一方で、
さまざまな誘惑に引き込まれる危険性があります。
「地域の子どもは地域ぐるみで守り育てる」を合言葉に、
地域ぐるみで子どもの安全を守りましょう。

地域の子どもは地域ぐるみで守り育てる

～7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間～

明日の田川市を担う青少年が、社会性や自立性を身につけ、心豊かにたくましく成長していくことは、市民すべての願いです。しかし、家庭や学校、地域社会など、子どもを取り巻くさまざまな環境の中で非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりする子どもは少なくありません。

国は、7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定めており、期間中は全国的な運動が展開されます。本市でも、青少年が非行に走ることなく、心健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域・企業・行政が一体となって青少年の非行・被害防止に取り組みます。市民のみなさんのご協力をお願いします。

青少年の健全育成に向けた活動

●青色パトカーによる巡回（通年）

青少年対策室、青パトいかり隊、警友会による
下校時児童生徒の見守りパトロール

●夜間街頭補導パトロール（通年）

田川警察署少年補導員と青少年対策室による
後藤寺・伊田方面の巡回パトロール

●青少年の非行・被害防止キャンペーン（7月）

田川市まちぐるみ子ども安全連絡会議による啓発活動



青パト貸出

地域の自主防犯活動に対し、青色パトカーを貸し出しています。現在、月曜日に青パトいかり隊が、金曜日に警友会が市内を巡回パトロールしています。燃料費や車両保険などの負担はありません。貸し出しを希望する団体は、文化生涯学習課へ問い合わせください。

インターネットの利用で注意！保護者がおさえておきたい4つのポイント

4つのポイントを効果的におさえるためには、話しやすく相談しやすい親子関係が大切です。



①法令・規約などに違反する使い方をさせない

ひぼうちゆうしょう
誹謗中傷・人権侵害など「ついうっかり」「知らなかった」という言い訳が通じないのは、インターネット上も同じです。



②プライバシーを守ることは生命の安全に直結する

実社会でもインターネット上でも、やってはいけないことは同じ。人権尊重の視点でルールを考え、守る習慣を身につけさせましょう。



③子どものネット利用に潜んでいるリスクを正しく知り、一緒に考える

自分が発信した情報の責任は自分にある「発信者の意識」など、気をつけておきたいことはたくさんあります。



④フィルタリングやペアレントコントロールなどを活用する

スマホの時間・ツールなどを管理するなど、適度なサポートが正しい自立を促します。